

第22回市政e-モニターアンケート「海水浴場の健全化に向けた取り組みについて」集計結果

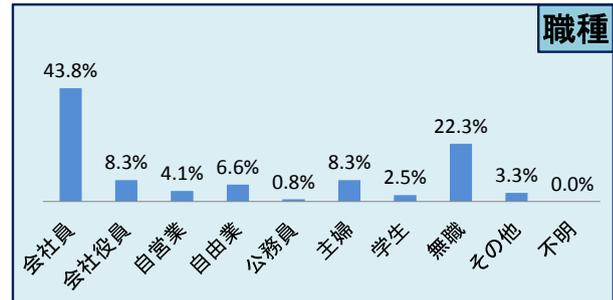
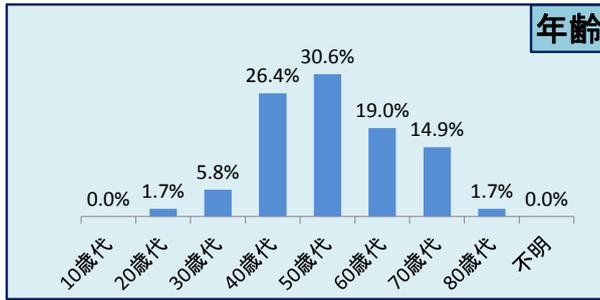
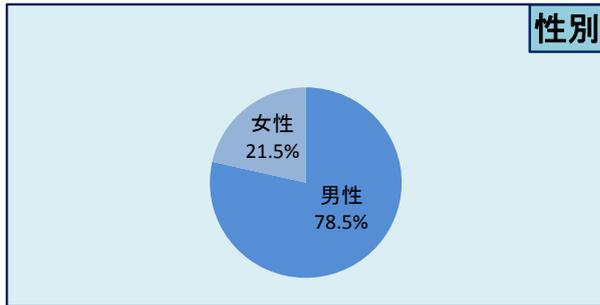
【テーマ】 海水浴場の健全化に向けた取り組みについて

【目的】 鎌倉市では、「海水浴場のマナー向上に関する条例」を制定し、併せて「海の家営業に関するルール」を刷新することにより、海水浴場の健全化に努めてまいりました。このたび、誰もが楽しめる海水浴場を実現するため、来年の海水浴場の開設に向け、条例、ルールのよりふさわしい在り方について検討したいと考えておりますので、皆様のご意見をお寄せ下さい。

アンケート送信日 平成26年9月22日(月)
 アンケート実施期間 平成26年9月22日(月)～平成26年10月6日(月)
 送信者数 292名(着信者数 287名)
 回答者数 121名
 回答率(対着信者数) 42.2%

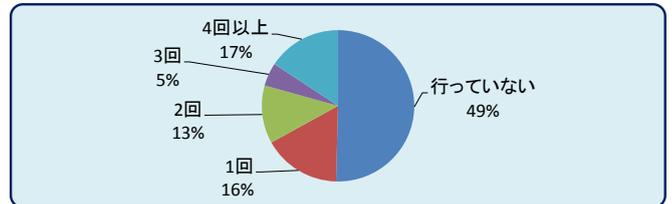


【今回の回答者の基本属性】



●質問1 ● 今年、鎌倉の海水浴場（材木座、由比ガ浜、腰越）には何回行きましたか？

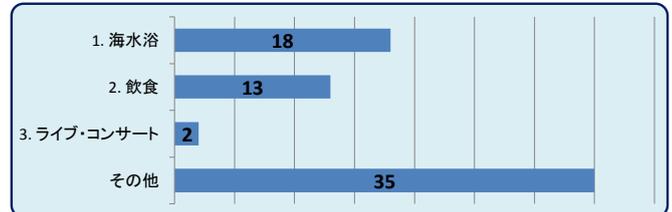
1. 行っていない	(名) 61
2. 1回	20
3. 2回	15
4. 3回	6
5. 4回以上	19



＜観光商工課から＞
 海水浴場に行った人と行っていない人が、ちょうど半数ずつの結果となりました。

●質問2 ● 質問1で「1回以上」と答えた方に伺います。海水浴場に行った目的は何ですか？【複数選択可】

1. 海水浴	(名) 18
2. 飲食	13
3. ライブ・コンサート	2
4. その他	35



【4. その他】の意見（同様の御意見は集約しています）

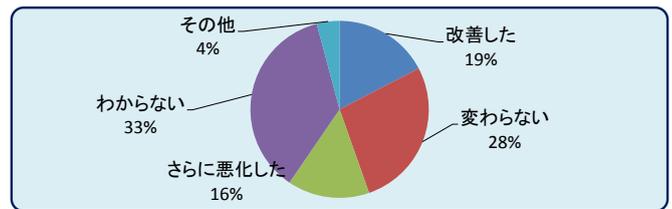
- ・ (犬と) 散歩
- ・ つり
- ・ 鎌倉花火大会
- ・ どこかに行く時、ストレス解消の手段として運動がてら通る。
- ・ ラジオ体操・トレーニング等
- ・ 鎌倉ハイキングのルートとして通過した。
- ・ 海水浴ではなく、海を見る。
- ・ 違反広告物除却員のパトロール
- ・ 状況把握・動向注視等
- ・ ウォーキング・ランニング等
- ・ 近くに住んでいるので目的はないです。
- ・ ハイキング・サイクリング等
- ・ 子供が海に行きたいというので。



＜観光商工課から＞
 海水浴以外の目的で海水浴場に行く人が多いことがわかりました。

●質問3-1● 鎌倉市では「海水浴場のマナー向上に関する条例」を制定しましたが、この条例により海水浴場での海水浴客のマナーは改善したと思いますか？【必須】

	(名)
1. 改善した	21
2. 変わらない	33
3. さらに悪化した	18
4. わからない	44
5. その他	5



●質問3-2● 質問3-1で「5. その他」と回答された方は、こちらにご記入ください。

・ 誰もその条例を知らない。
・ 条例に関係なく、今夏は昨年より混雑して良くなかった。
・ 条例はできたが、他市の厳しい条例により、条例の緩い鎌倉市によからぬ輩が増えたと思う。
・ 刺青の露出は少なくなったと感じますが、カラの悪い若者は減っていないと感じました。とくに滑川近辺。
・ マナーの定義が曖昧。どういう海にしたいと考えているのか。鎌倉市民のための海なのか、観光誘致のツールとしての海なのか、その両方なのか。恐らくは、その最後の両方が正解なのでしょう。だとすると、将来どういう海を残していきたいのかに重点を置いた考えを基礎とした、「マナー」の定義が必要なのではないですか？

【1.改善した】に対するコメント

・ 新聞等の報道から推測した。

【3.さらに悪化した】に対するコメント

・ 強姦事件までおこっている。
・ 鎌倉花火大会でタバコを吸う人、カラの悪い海の家など、風紀の乱れを感じました。
・ 海への行き帰りの若者の喫煙、飲酒、よっぱらいなどが多く見られ、明らかに昨年より悪くなっている。
・ 逗子から流れてきた施設の影響で、刺青を入れた若者が増えた様に見える。ビーチのゴミは相変わらず増えているし、早朝の海の家は前日のゴミでカラスが多く糞臭を発する。ビーチは全て有料にし、ゴミの回収費等に使用しキレイな砂浜を維持してもらいたい。

【4.わからない】に対するコメント

・ 少なくとも、花火大会のときに砂浜で喫煙している人たちが今年も散見された。
--

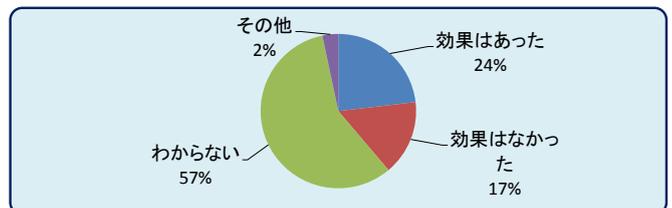


＜観光商工課から＞

条例は一定の効果があったものと捉えますが、「さらに悪化した」というご回答に係るご意見につきましては、これを真摯に受け止め、さらなる健全化対策を検討していきたいと考えています。

●質問4-1● 海水浴客のマナー向上を図るため、巡回警備員による呼びかけや、マナー看板の設置、監視所からの放送を行いました。効果はあったと思いますか？【必須】

	(名)
1. 効果はあった	28
2. 効果はなかった	19
3. わからない	70
4. その他	4



●質問4-2● 質問4-1で「4. その他」と回答された方は、こちらにご記入ください。

・ 同じ話です。「マナーの悪い客」は市民でも市外の方でもいます。経済優先か環境優先か、考えさせられますね。ネーミングライツがいい例です。アしが古都鎌倉の海をどうしたいのかという市の姿勢の象徴だと思いますので、マナーもクソも無いのではないのでしょうか？
・ 限られた人達には効果がなかったように思います。
・ 監視所からの放送は少なすぎるし、強制力がないので効果が極めて限定的。海水浴場の入り口や下車駅に巨大な看板を設置してリマインドすることを併用してはどうか。サザンオールスターズやTUBE等のように、ビーチに関するカリスマ性のある芸能人に協力してもらえれば効果が大きそうに思う。
・ 何の効果？

【2.効果はなかった】に対するコメント

・ すでに事件は起きてしまったことから、マナーが悪化したことは明らか。
・ 刺青禁止もタオルで隠すだけ。すぐ元に戻っていた。滑川駐輪場（東）にあった白いテントではスタッフ？が刺青。

【3.わからない】に対するコメント

・ 一般の日は効果があったかもしれませんが、花火大会などイベントがあると効果がないようです。
・ 時間帯を選んでいるため。

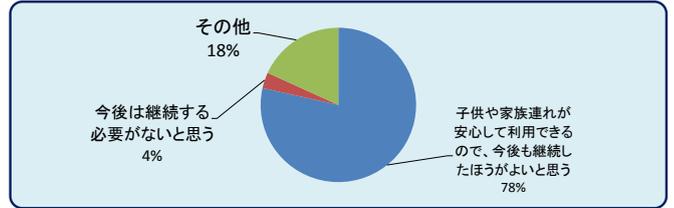


＜観光商工課から＞

巡回警備は一定の効果があったものと捉えますが、海水浴場のマナー向上について、さらなる周知の手法も工夫してまいります。

●質問5-1 ● 今年からファミリー層が安心して利用できるよう、キッズ&ファミリービーチ（波が穏やかな所を家族向けに区画し、ライフガードの巡回を増やしました）を設置しましたが、どのように思いますか？【必須】

	(名)
1. 子供や家族連れが安心して利用できるので、今後も継続したほうがよいと思う	95
2. 今後は継続する必要がないと思う	4
3. その他	22



●質問5-2 ● 質問5-1で「3. その他」と回答された方は、こちらにご記入ください。

・ ほぼすべてをファミリービーチとした方がよい。
・ 由比ヶ浜、材木座海水浴場全体がファミリービーチとなれば良いと思う。海での喫煙や飲酒が禁止になれば、安心で、環境にも優しい、皆が楽しめる海水浴場になると思う。ファミリービーチに特化して観光客を集めれば良いと思う。
・ ぜひ継続したほうがよい。ただし、本来は全てのエリアが自然に「安心」になって欲しい。電車の中でお年寄りに席を譲るのは優先席だけではない、というのと同様に。
・ 同じ敷地の中での区画策定では、ビーチのイメージは変わらない。
・ ビーチ全体の雰囲気が変わらないと、区画を整理しても意味がないと思う。
・ 意味がないのでやめて欲しい。一部を優遇するのは税金の無駄遣い。全的にルールを厳しくして欲しい。逗子を見習ってください。
・ 土日のみだし、のほりを立てていただけに思えた。
・ あまり区分が守られていないように感じました。
・ 効果を把握していないのでどちらともいえない。人件費や諸費用が掛かっているなら必要ない。
・ 人から聞いた感じでは、効果がなかった様だ。
・ 区画区分は対処療法です。有った方が良いですが。
・ 利用者のモラルが低く、巡回者の指導で改善されるのか疑問。逗子海岸の成功事例は、巡回でなく、規制の強化であったことを施策に反映させるべき。
・ そのような区画が不必要になるよう、もっと抜本的改革が必要。禁酒、刺青入場禁止。
・ 逗子から流れてきた若者たちやビーチの雰囲気が良くなったという話を聞き、子供を連れていくことに躊躇した。最近の海の家のターゲットが20代の飲酒ができる層の趣味に合わせているため、今後も海水浴場を利用するかどうかかわからない。
・ 知らない。テレビでも逗子市との比較番組ばかりで、そういうエリアがあるのを知らなかった。
・ 材木座しか行かないので知らなかった。
・ 存在を知りませんでした。
・ 設置を知っていたが、どこがその区画かわからなかった。結局いつものところで泳いだ、分かっていたらそこで泳いだと思う。
・ 定量的な調査結果を見ないと分からない。

【1. 子供や家族連れが安心して利用できるため、今後も継続したほうがよいと思う】に対するコメント

・ 効果はわからなかった。
・ 浸透柵による汚水をポンプでかきだし、周囲の砂浜に垂れ流した店があった。汚水を下水道に直結するべき。鎌倉市の下水道は藤沢市と違って、海の家の下水は接続できないと答弁があったようだ。即刻改正すべき。

【2. 今後は継続する必要がないと思う】に対するコメント

・ 今の海水浴場の課題は、そこではないと思います。

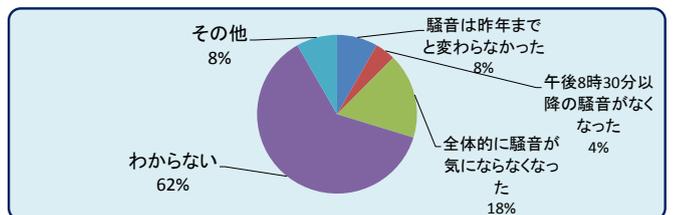


＜観光商工課から＞

新たな取り組みが、多くの方に評価していただけたものと捉えます。さらなる周知の手法も工夫してまいります。

●質問6-1 ● 海の家は、今年から営業に関するルールを刷新し、音楽の音量基準を定め、さらに午後8時30分以降の音楽を小さくすることを決めましたが、どのように感じましたか？【必須】

	(名)
1. 騒音は昨年までと変わらなかった	10
2. 午後8時30分以降の騒音がなくなった	5
3. 全体的に騒音が気にならなくなった	21
4. わからない	75
5. その他	10



●質問6-2 ● 質問6-1で「5. その他」と回答された方は、こちらにご記入ください。

・ 実際には夜間のことは行ってないのによくわからないが、良い取り組みだと思う。
・ 波の音が聞こえないビーチはあまり魅力がない。店内で聞こえればいいのではないかなと思う。
・ 近隣に住んでる方の事を考えたら、音楽をかける事自体控えた方がよいのでは。
・ 音量規制等24H実施した方がよい。
・ 逗子は営業自体6時半までと聞く。鎌倉は甘いのではないかな？音量が小さければ何時まででもいいのか。音量の問題は個人差がある。
・ 規制したのは進歩だとは思いますが、夜まで海水浴場で音楽を鳴らす必要があるとは思えない。
・ 音楽だけを規制しても、周辺で騒いでいけば同じことでしょう。海を家の営業自体を規制すべき。
・ 知らないので比較できないが、連日のことなので近隣住民には当たり前なことだと思う。

・抽象的な質問すぎて回答できません。「感じる」のは個人の感覚ですから、その意見を集約して何に役立てるのかも分かりません。本気でなにかに取り組みがあるのか、逆に市はどう思うのか？ご自宅の隣のお家で大音量の音楽が流れる。しかし、自分の音楽の趣味と合うので気にしない。パンクロックは嫌だから騒音として聞こえるので警察と行政に訴えた。そういう話ですね。

【1. 騒音は昨年までと変わらなかった】に対するコメント

・騒音規制は発生源で行うべき。

【3. 全体的に騒音が気にならなくなった】に対するコメント

・活気がなくなった様な感じがしました。

【4. わからない】に対するコメント

・逗子から規制の弱い鎌倉に来たのでは？

・海から遠いため。

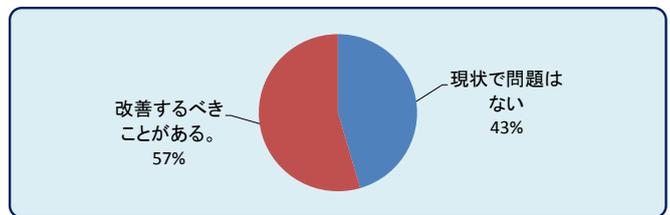


＜観光商工課から＞

騒音対策は一定の効果があったものと捉えます。引き続き海水浴場対策の重要な検討課題として取り組んでまいります。

●質問7-1● 海の家営業について、改善すべきことはありますか？【必須】

	(名)
1. 現状で問題はない	55
2. 改善すべきことがある。	66



●質問7-2● 質問7-1で「2. 改善すべきことがある」と回答された方は、こちらにご記入ください。

・鎌倉に、六本木や渋谷は要らない。
・営業時間短縮とクラブ化防止。新聞で歌舞伎町や六本木と同じとあれだけ問題にされているではないか。市の関係者はその認識がないのか。
・私は鎌倉在住ですが、逗子の海岸に行きました。人が少なく、海がきれいでストレスなく楽しめました。鎌倉も鎌倉らしい海を目指して欲しい。茅ヶ崎や鶴沼海岸、江ノ島とは違う海でいいと思う。
・海の家のごみ問題や従業員の風貌（刺青や染色や服装）を徹底的に改善してもらいたい。小さな子ども連れの方も不安無く利用できるような施設に改善してほしい。また、深夜のクラブ化した海の家は不要。本来の目的に沿った営業体系のみ許可をしてほしい。
・音霊は無いほうがいいと思う。
・タトゥー規制をもっと厳格にすべき。
・入れ墨している者の排除徹底。
・入れ墨を入れた者は入場禁止を徹底すべきだと思います。
・閉鎖空間でのイベントのたぐいは禁止。何も鎌倉の海岸でやらなくて良い。
・近所や学校の父兄などからは、夜の海の家に近づかない方が安全だと聞く。実際はそうじゃないかもしれないが、そういったわさを含めて、健全さを取り戻せるようにしてもらいたい。
・入れ墨禁止、音楽（ライブハウス）禁止、飲酒禁止、環境衛生の監視罰則強化。
・アルコールの販売を止めるべき。
・酔っ払いや、ほとんど裸の女性などがたむろす場所になっていて、近くの住民にとっては近寄れない場所となっている。昔のように、鎌倉市民も安心して海岸に遊びや、夕涼みに行けるようにしてください。
・海を家のスタッフの中には、ガラの悪い人がいるのが気になります。
・海を家のオーナーにも問題があるとは思いますが、改善すべきは一部の傍若無人なお客さんだと思う。改善すべきはこの様な客の対応方法では。
・飲食を目的とした店が多すぎる。
・今年の夏の由比ヶ浜での事件といい、海水浴場の在り方を見直す必要がある。海の家についても同様。
・鎌倉の海水浴場の海の家としての品位を保たせる必要がある。
・海の家も、マナー改善への働きかけをもっと積極的に行うべき。
・騒いだりする客は店から出すべき。
・海の家は、海水浴客へマナー遵守の呼びかけを徹底すべき。
・もっと安心感が持たれる様、呼び込みは無くさせること。
・刺青や泥酔者の入場は禁止すべき。
・お酒等も入るせいか、駅ホームで電車を待つ際、ふらふらしている方を見かけ、危ないなあということが何度かありました。飲酒を規制とまではいきませんが、なにかよい方法があればいいなあと思います。
・ライブ終了後の観客（酔客）が、歩道のない狭い道（由比ヶ浜～和田塚付近）を、我が物顔で道路一杯に広がって歩き、クラクションを鳴らすと逆ギレする光景を数度となく経験しました。ライブハウスは、海岸に必要なと思います！
・夜の営業は認めない。アルコール類の販売を制限する。「クラブ」形式の営業は認めない。
・海水浴場により違うが、夜間営業について検討すべき
・海水浴という本義を考えれば、夜間営業は不要と思う。
・夜間の騒音等を注意すべき。
・営業時間をより短縮すべきと考えます。
・営業を6時頃終了してほしい。江ノ電で通勤しているが、夜に海水浴場で飲酒したとみられる人たちが、その後江ノ電を利用しているようであり、通勤の帰宅時と重なり、混雑とうるささで迷惑している。
・22時まで営業する必要があるのだろうか？もっと早く終わっていいと思う。海の家も簡易トイレからし尿の垂れ流しや、海を家の裏がゴミだらけなど自覚のない所があった。許可を出すときにもっときちんとしたところを選ぶべきだと思う。
・営業終了時間を早くする。花火、BBQの禁止は当然だが、騒音、ドラッグの使用は問題が大きいと思います。

• 海水浴はしないので、海に家のことはわかりません。ただし海の家建物は、浜辺の景観は壊している。景観的には汚いという印象。もっと美しく景観とマッチした建物にして欲しい。
• もっと美的に改善出来ないものか。其々がバラバラで昔から変わらず美しいとは言えない。
• 海の家や、パラソルのカラーを統一して、流石、湘南鎌倉と思えるセンスアップが、はかれればと思います。
• トイレとかの汚物処理等がまともになっていないと、色々聞いています。
• ゴミの管理。
• ごみの収集法が守られているか良く分からない。
• 排水問題。浸透マスで処理しているのであれば問題です。
• 清潔で安全に。
• 昔と違って、地元の海の家はほとんどないと聞いている。便利な店も多いとは思いますが、落ち着いた雰囲気はないと思う。
• もっと鎌倉の事を理解し、愛着を持っている人が営業してほしい。
• 海水浴場としての改善の限界もあると思う。これ以上のコストをかけて規制するよりも、しばらくは現状を見極めて手を打つべきだ。
• 前段の繰り返しになります。材木座に住んでいた私としては、静かな海が一番です。商業主義に走ってなど欲しくはありません。そんなことをしなくても問題無いですし、税金にも影響しません。反って、支出が増えるばかりです。不毛なことに税金を使うなら環境保全に使って欲しい所ですね。それが未来の鎌倉を作ることになり、マナーの向上につながると思いますが、役所ではそう考えませんか？
• 多すぎるし、鎌倉の業者に開放すべき。また、出店する企業の健全性についても、広く市民に公開する必要がある。一旦ゼロにして抽選で業者を選びなおす。既得権を開放すべき。
• 海の家は、海で愉しく過ごす為の一つのハードウェアであり、そこに真心で接してくれる従業員の気持ちが大切だと思います。営利（利益）第一を露骨に出している店がみうられ不愉快だった。
• 営業が既得権益化している。海の家が多すぎるのでは？ 遊びに来た人へのサービスはシンプルでいいのでは・・・。商業主義が強すぎると思う。
• まず儲け主義の業者でなく地元業者にすべき、利益は業者とJR、迷惑と清掃など負担は住民、これを抜本改革すべし。建設でも地元業者育成があるように。市はもっと広義で海水浴客、観光客の住民目線で収支計算をし公表すべき、もし市が潤っていれば市民税がやすくなるはず。
• 海岸出店の利権や商売としての旨みについては全く知りませんが、人が集まる所で季節的商売をする為の行政による規制は、時代に即した改革が当然あるべきです。
• 規制をかけるのではなく、問題が発生したときの結果責任の一部を担ってもらう形で、現状を改善してもらいたい。例えば、その店で売られた商品のゴミが砂浜に投げ捨てられていたら、その店に回収費用を請求するイメージ。なお、海の家だけでなく、海水浴場近くのコンビニ等にも同様の売り手責任を求める。
• 私自身の感想では問題ないと感じましたが、一方で「多少の改善はしたものの、ゴミの放置、悪質なマナーの観光客がいた」などの声も耳にします。その意味では、お隣の逗子・葉山の事例を参考にさらなる改善が必要なのかと推察します。
• 今年は鎌倉の海の家に行っていないので回答不能。
• 利用したことがないので、問題の“ある” “なし”、改善など答えられない。
• 現状が不明です。
• 「みんなのもの」である海岸で、勝手にビーチを売り物にして営業する海の家自体が問題。風紀の乱れ、海岸の汚染を招き、さらに固定資産税も都市計画税も払わず、その営業権も高値で売買されているという。由比ヶ浜から海の家をなくしたら、夏の商店に活気が戻る。
• 海の家自体を作らないようにする。あるいは市で運営する。見えない利権が絡んでいるような気がします。
• 全面的に廃止。市営の公園として位置付け、ビーチでの商業活動を一切禁止すべき。
• あんなに沢山海の家が必要でしょうか？邪魔です。
• Q7については「1. 問題ない」と「2. 改善すべきことがある」のどちらを選ぶべきか全くわからないので、マークをつけなかったら必須項目だから、とにかくどちらかにチェックしないとイケないとなったので、一旦はアンケート回答を放棄していた。その後2度も催促のメールが来たので、已む無く2としてここに説明を書いた。どうしてわからないという選択肢を作らなかったのか？



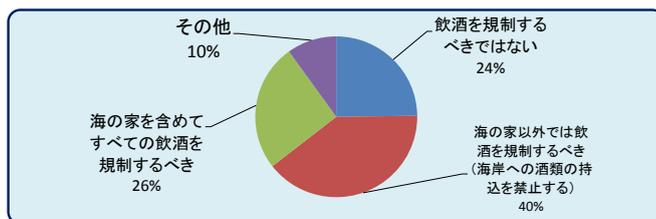
＜観光商工課から＞

海の家は、海水浴場の「在り方」を決定づける重要な要素であると考えています。

どのような海水浴場にしたいのか、という考えを起点に、海を家の相応しい姿を市民や関係者の方々と話し合っていく必要があると考えています。

●質問8-1● 海水浴場での飲酒を規制することについてどのように思いますか？【必須】

	(名)
1. 飲酒を規制するべきではない	30
2. 海の家以外では飲酒を規制するべき（海岸への酒類の持込を禁止する）	48
3. 海の家を含めてすべての飲酒を規制するべき	31
4. その他	12



●質問8-2● 質問8-1で「4. その他」と回答された方は、こちらにご記入ください。

• 海の家での酒類販売を規制すべき。そうすればおのずと海での飲酒はほぼなくなる。
• 海の家だけで飲酒は良いと思うが、マナーを守らない海水浴客に対してどう対応するかを検討してほしい。罰則を設けることも必要なら行うべき。
• 喫煙で制限があるように、飲食でもエリア、提供場所、提供時間を制限すべきだと思う。他人の迷惑にならぬよう。
• 住民としては、折角海に来たのだから楽しんで帰ってもらいたいと思うが、酔って他人に迷惑をかけたり、また酔ったまま海水で溺れたりするのは困る。そういう事故が減らないのであれば規制もやむなし。難しければ飲酒販売の時間制限でもどうか。
• 法的措置のない規制は無意味であり、有名無実になる可能性大です。現に、何度かテレビで放送されていましたが、ボランティア監視員の方の警告も、ほとんど無視されている状態でした。要は、ガラの悪い酔客が来たくなくなるような浜にすれば良いのだと思います。
• 全て規制してしまうのではなく、もう少し柔軟な対応が良いのではと思います。良い案がすぐには浮かびませんが。
• 公共施設の多くが泥酔状態の人の入場を禁止している。他人に迷惑や恐怖を与える泥酔状態の人間の滞在を禁止するでよいのではないか。なぜ私有地でもない場所で、違法でもなく、まだ他人に被害がない行動がやたらと規制されるのか。
• 飲酒は、緩やかな規制（時間帯）は賛成だが、海の家のみ優先する必要はない。
• 飲酒は規制必要なしと考えるが、未成年者取り締まりおよび問題発生時の対応は必要。法規制に則って厳しく対応すべき。
• 規制するといくらお金がかかるのですか？ 規制するとどのくらい鎌倉の税収が減るのですか？ 規制すると海岸近くの商店への影響がどのくらい出るのですか？ それも分からずに答えることは出来ません。

<ul style="list-style-type: none"> 難しい事ですが、節度を持った飲酒は許されるのでは？何でもかんでも規制するのは、如何なものかと思う。現状では大人に成りきれない大人が多いので仕方ないが。
<ul style="list-style-type: none"> 欧米の観光ビーチで、飲酒を禁止している所はほとんど聞いたことがありません。飲んで泳いだり、他人に迷惑をかけるのは民度の問題です。行政でなく警察の仕事です。

【1. 飲酒を規制するべきではない】に対するコメント

<ul style="list-style-type: none"> マナーを守るよう、海の家、利用者呼びかければ、でも、騒ぎたい気持ちわかるが、警察等の出動で大変か、未成年の飲酒も、アナウンス放送って夜もやれるんですか？
<ul style="list-style-type: none"> 個人にかかわる飲酒そのものを一律に規制すべきでない。 <ul style="list-style-type: none"> 海岸、および海の家でも、水着で集団酒盛りすること、宴会行為は禁止。 個人で泳ぐ意思のない着衣なら海の家は問題ない。

【2. 海の家以外では飲酒を規制するべき（海岸への酒類の持込を禁止する）】に対するコメント

<ul style="list-style-type: none"> 海水浴場は市民、来訪者、広く言えばすべての国民のものである。大切にかつ有効に活用してもらいたい。
<ul style="list-style-type: none"> 海岸への酒類・タバコ・危険物等の持込を禁止する。暴力関係者・入れ墨者の入場も禁止する。鎌倉は、伝統の街だけに、よい意味で「ルールにうるさい・厳しい街」に、必ずしてください。

【3. 海の家を含めてすべての飲酒を規制するべき】に対するコメント

<ul style="list-style-type: none"> ああいう事件が起こってしまったのではないかな。当然規制すべき。
<ul style="list-style-type: none"> ローソンの前や駐輪場での飲酒もみかけたが、海水浴場でわざわざ飲酒する必要はない。
<ul style="list-style-type: none"> 喫煙についても規制してください。
<ul style="list-style-type: none"> 飲酒して海で泳ぐのは、危険だし、皆ではないと思うが、酔っ払いがけんかをしやすくなるなど、公共の場所で迷惑である。飲酒は、飲酒すべきところ（お店や家庭）ですれば良い。



＜観光商工課から＞

「その他」とご回答された方々も含め、海水浴場における飲酒に規制を加えることが、多くの方々のお考えであると捉えています。過度な飲酒は、風紀の乱れ、迷惑行為や犯罪行為の発生に重大な影響を及ぼしていると言えますので、来年の海水浴場のルールを検討するにあたり、この点を最も重要なテーマとして取り扱う所存です。

●質問9● 海水浴場に関するご意見を自由に記入してください。【自由記載】

<ul style="list-style-type: none"> 今年、古き良き昭和の鎌倉（45年前）にお住まいだった経験のある、アメリカの芸術家の方を鎌倉にご案内した際、由比ヶ浜はあまりにもイメージに合わず、立ち寄るのも嫌だったといわれ、今は海の家もない稲村ヶ崎が鎌倉のイメージが残っていて嬉しかったとおっしゃっていました。
<ul style="list-style-type: none"> とても派手な人が多く、イレスミや金髪など一般の人が入りにくいと思う。鎌倉の海として、逗子のような健全な海の家がほしい。江ノ島や鶴沼海岸ではない鎌倉の海です。
<ul style="list-style-type: none"> 今年の夏の海の家周辺のマナーの悪さ、背面から見た海の家のは汚さは過去最悪だった。鎌倉市は海水浴場の運営費が不足しているとの理由から命名権を売ったが（豊島屋さんありがとう）、せめて海の家から税と運営費を取るべきだと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 騒音・飲酒・刺青と言った、未成年に悪影響のある施設は撤廃してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 新聞の報道によると、逗子市の海岸条例が制定されてから、マナーを守らない人々が、鎌倉市や藤沢市などの近隣の海岸に流れ込んで問題を起きているという。また海岸近くに住む知り合いに聞いたところによると、規制をしてもあまり変わらず、深夜に由比ヶ浜海岸で騒ぐ若者が後を立たないというところがある。なので現状を十分に精査したうえで、来年度以降に規制を強めることを念めて、再度条例の運用方法を検討すべきだと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 自由奔放な海を家の登場により、近年風紀が乱れたと感じる。このあたりの規制等を検討すべきではとないかと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 海岸での飲酒は、集団的な宴会みたいな物は、規制するべき。
<ul style="list-style-type: none"> 逗子海岸の規制だけ厳しかったため、明らかに葉山・鎌倉に人が流れて、今までにない混雑ぶりだった。その分、飲酒や騒音、治安（刺青）等、悪くなったように感じた。
<ul style="list-style-type: none"> 隣接両市の規制が強くなり、鎌倉の海岸の治安はかなり悪くなった。海岸ばかりではなく、海岸から駅までの道中や駅・駅周辺の公衆衛生は最悪。例えば肌の露出度、歩きながらの飲酒や喫煙、ゴミをコンビニのゴミ箱へ捨てる、等々。世界遺産登録を目指す町とのギャップが激しい。市民としては安全に暮らせない。
<ul style="list-style-type: none"> 飲食を目的とした出店は規制するべき。
<ul style="list-style-type: none"> 市外からの海水浴客による市の税収増加が大きいのでしょうか？ そうでなければ、鎌倉市民が鎌倉に求める「閑静」「歴史」などと相容れない観光客は、思い切って規制し、削減することが市民の望みだと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 設定場所以外の禁煙の徹底、入れ墨の徹底排除。腕の一部に入れ墨をしている人に注意しているところを一回だけ見たが、全身にしている人や複数でいる人に注意しているところは見かけなかった。
<ul style="list-style-type: none"> 海水浴の規制は厳しくすべき。特に海水浴での飲酒は本人にも危険なため、海水浴場での飲酒はすべて禁止すべき。
<ul style="list-style-type: none"> 今年の由比ヶ浜は、怖くて行けなかった。
<ul style="list-style-type: none"> 今夏は埼玉から友人が遊びに来て、鶴沼海岸西浜に行った。そこで、海ハンマーで全身に入れ墨をした若い男性（多分20歳前後）が缶ビールをあおりながら闊歩していた。非常に不快だし、海水浴場の健全性が疑われる光景だった。このような態度を取る輩を取り締まる事が出来なければ、海の家だけの飲酒という方策は画餅に終わると思う。
<ul style="list-style-type: none"> 早く思っていない住民も多いと思います。海水浴場が始まると海は汚くなる、ガラが悪い人が増える、酒を飲んでフラフラしてる人がいる、最悪です！海水浴場担当の方は知らないのでしょうか？鎌倉の海水浴場は何をめざしているのでしょうか？税金を払っているのに夏の家を楽しめないって！子どもを連れて行けないのです、ガラの悪い人を見せたくないし、酔っ払いも見せたくないし。あと、ゴミも。住んでる方の意識が高くて、美しい街だから鎌倉に住んでいるんです！来年は更に改善されますように。逗子の海水浴場は快適ですよ！
<ul style="list-style-type: none"> 今までは犬と散歩するために砂浜に行っていたが、海水浴場に動物を連れて行くのが禁止となり、どの範囲が海水浴場かわからないため行けなくなった。今の日本には他に代替手段がいくつもあるので、規制が厳しすぎたりルールが曖昧で対応がよくわからなければ他へ行くという選択になる。
<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉の海は水がよどんで汚く、そもそも入る気がしない。海流による砂・泥の巻き上げもあると思うが、そもそも透明感を取り戻すことが先決であると思う。
<ul style="list-style-type: none"> 私は毎年地元ではなく葉山の海水浴場へ行っています。「海水浴場の健全化に向けた取り組み」にも関わらず、未成年者へのアルコールの販売と白昼海水浴場での自衛官による強姦事件が発生している。この問題は自衛官個人の責任に留まらず、施設運営とその場提供の自治体の責任も大きい。このままではこれからは鎌倉の海水浴場へは行くことはないだろう。
<ul style="list-style-type: none"> 藤沢市と逗子市の規制により、鎌倉の海岸によからぬやからが侵入する恐れが現実になった。即刻条例の改正をおこなうべき。
<ul style="list-style-type: none"> 海水浴場だけでなく、付近の店、路地に水着のままうろろろする人など、まだまだ改善すべきマナーがあるように思う。入山料を取る山があるように、海の家、安心の維持のため入浴料(?)を取るというの1つの方法ではないでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> ハワイのビーチは禁煙である。そして公共のエリアは全面禁煙で、よってビーチも禁煙、食べ物も海の生態系を崩すのでビーチでは食べられない。なのに人が集まるのは海とビーチがきれいだから。鎌倉もすべて禁止にしたらどうか。一時的には人が減るとは思うが、長い目できれいな自然をとりもどそう。いずれは人も戻る。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもが安心して海水浴を楽しめるビーチにしてほしい。安心な海水浴場に特化することで、違う客層が増えると思う。
<ul style="list-style-type: none"> 海水浴場は市民みんなが楽しめるところで、若者たちの特権の場ではないことを徹底させる。
<ul style="list-style-type: none"> 逗子の規制は厳しすぎると言う意見が多いと聞きますが、鎌倉の規制は文言が曖昧で解釈に苦慮します。代表的なのが騒音規制です、80dbという言葉は専門過ぎて？です。電車が通過する時の音量程度でしょうか。誰もが理解できる具体的数値・言葉を用いた規制にしてください。家族も若人も皆が楽しめる鎌倉の海水浴場であって欲しいです。

<ul style="list-style-type: none"> 治安が乱れるので、若者ではなく、家族に好まれる公共の場所、市街にすることが、訪れる人や住民の多数の望みだと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 海には行ってないが、駅構内、駅東口周辺のガラの悪さが例年にならぬ状態だったように思います。隣の逗子海岸の飲酒規制で、鎌倉にお酒を飲みに来ていたのではないのでしょうか。お酒を飲む量や飲酒後の行動は個人の責任で、市などが規制するものではないとは思いますが、かなり酔っ払ってたり、半裸で駅周辺にたむろされると、住民としては恐怖さえ感じます。善処を望みます。
<ul style="list-style-type: none"> 1：音響等煩わしいので禁止した方がよい。2：ゴミの持ち帰りを徹底すべき。3：海の家のある有り方を検討すべき。毎年、入札するとか、ルールを守らない海を家の許可取り消し等徹底してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 海岸へ降りるポイントに料金所・検問所を設け、海水浴場への入場料を徴収できないか？ また、所持品検査を行い、酒類を持ち込む人を排除すべき、と考えます。なぜならば、海岸は国有地の筈ですので、使用料を取っても問題ないのでは？
<ul style="list-style-type: none"> 海岸以外でのマナー劣化が目立ってきました。駅と海岸の間だけでなく、小町通り等の他所でもならぬかの対処が必要ですね。街全体で健全な活動をしている。。と市外の方々にアピールすることが重要だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 昨年のごとくですが、鎌倉駅から乗車した海水浴場への若いグループの方達の態度の悪さに大変驚きました。お酒もたくさん飲んでいました。あまりにも目に余る光景だったので、逗子市の条例策定も致し方ないことと思えました。当市でも、本年度はいろいろ取り組みをされていると聞きましたので、よかったですと思います。子供がゴミを捨てている横でゴミをポイ捨てしていく人がいる。若者達はスーパーやコンビニでお酒や食べ物を買い込み、さんざん騒いでゴミを捨てて汚していく。夏の夕方の浜はゴミだらけ。悲しくなります。これが鎌倉のためになるのでしょうか？小学生の子供を持つ親としては、危なくてここから引越したいくなります。もっときちんと規制をしてください。
<ul style="list-style-type: none"> 由比ガ浜海岸は他の海岸に比べ、家族連れには行き難い。また夜間は策を検討した方がよいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 営業終わりは8/15でよい。静かな海に帰って欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 喫煙で制限があるように、飲食でもエリアや提供施設、提供時間を制限すべきだと思う。他人の迷惑にならぬよう。ゴミ等の収集（持ち帰りを含め）。遊びの自由には義務も伴う事をPRすべき。
<ul style="list-style-type: none"> 子供から年寄りまでが楽しめる海水浴場を希望します。また海水浴客が鎌倉の観光を併せて楽しめるような街づくりに期待します。
<ul style="list-style-type: none"> 若者がマナーを守りたくなるような情緒のある海岸全体の雰囲気が必要だと思います。地面とコンクリートがむき出しの無味乾燥な感じだ。魚籃観世音周辺の手入れがされていないが、誰が管理するものなのか？
<ul style="list-style-type: none"> 家族等が、安心して・楽しく遊ぶ場になるように、改善してください。
<ul style="list-style-type: none"> 「波の音が聞こえる静かな浜」が理想なのだと思います。これは、材木座の海の家組合（正式名称は失念しました）の組合長さんが常々仰られている言葉です。海水浴場のBGMは、波と風の音で十分です。ライフハウスは必要ありません。ライフハウスがあるから、ガラの悪い酔客や刺青を刺した人達が集まるのです。臍尿や逗子が強固な条例で、彼らを排除したからです。彼らは、都内のライフハウスの暗がりや盛り上がりで盛り上がってらえる良いのです。極端な話をすれば、海の家自体も不要だとは思いますが、遠方から来られる方のためには、最低限の施設は必要なのでしょう。古都鎌倉を標榜し、世界遺産を目指す町が目指すべきは、【家族連れが安心して来られる海水浴場】だと思います。まずは、来てもらいたい方を絞り込み、トータル的な町創りも視野に入れて考えるべきだと思います。そのうえで、鎌倉市としてのポリシーを打ち立て、それを押し進めずに運用することが肝要だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 昔の鎌倉海岸に戻って欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 花見のように楽しむのではなく、海を楽しむ雰囲気を味わえる場に、海水浴場がなれば良いと思います（具体的なアイデアが無くて、失礼ですが・・・）。
<ul style="list-style-type: none"> 逗子市のファミリー化が好感を持てる。しかし、収入減が気になるころ。入場料でも頂きましょうか？
<ul style="list-style-type: none"> 毎年7月になると海岸の様相が一変し、地元の間人が近づくことがなくなる。全面禁止は極論（理想論）だが、現在の商業利用は大きく後退させるべきだと感じる。逆に観光資源として利用して市の収益に貢献する方向を考えるのであれば、大胆に市営での駐車場増設、134号線の渋滞改善などに取り組むべきだが、こちらははるかにハードルが高いテーマ。逗子の海水浴場で集客が減ったとネガティブな報道が多かったが、鎌倉から見た場合は成功した先行事例に思える。静かなビーチを取り戻した逗子市には拍手したい。
<ul style="list-style-type: none"> 浜は誰のものなのか？ 特に由比ガ浜は、海の家のもという感じがしてならない。本来は、アメリカのビーチでも見られるように、海の家など建てず、入場料を払うことで公共施設内のシャワーと着替えブースが使用出来るようにすべきだと考えます。
<ul style="list-style-type: none"> 万人の迷惑になるような行為は規制すべきですが、迷惑か、迷惑ではないか、の二者択一で何でもかんでも規制対象にするのはいかがなものかと思えます。海水浴場は元々遊び場なので、せつかく改善に力を入れるのであれば、視点を大きくして、ハワイのように「きれいな海」にすることを大目標としてはいかがでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> 周辺の海水浴場が規制を強化したせいで、規制のゆるい鎌倉に大量のならず者が流入したのが、今年の状況です。今年の夏は市民生活がずいぶん犠牲になりました。逗子レベルの厳しい規制を実行してください。
<ul style="list-style-type: none"> 本当に今年の夏の鎌倉の海については、良いハナシを聞きませんでした。こわくて近づけないと・・・。逗子市のような英断が必要に思えます。
<ul style="list-style-type: none"> 近隣の市に比べて、鎌倉市の対応は後手に回っているとの印象があります。なぜ、鎌倉市民の目線に立った対応を鎌倉市としてできないのでしょうか
<ul style="list-style-type: none"> 逗子だけでなく、アメリカなどの世界のリゾート地のルール・マナーを参考にすべき。
<ul style="list-style-type: none"> 飲酒運転やゴミの問題もあり、飲酒の規制はある程度必要と思うが、罰則のない規制は抑止に結びつきにくい点が課題。逗子市など周辺との協働も必要と思う。
<ul style="list-style-type: none"> 周辺海岸の規制の強化もあり、非常にモラルの低い利用者が鎌倉に集まってしまった。逗子海岸の様な強力な規制を敷く必要がある。湘南エリアのどこかの海岸が受け皿になればならないのだけれど、隣接する行政で検討してほしい。魅力ある海岸のあるべき姿に近づけるような施策、規制を十分に議論してください。
<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉周辺の市との間で、海水浴場規制についての条例が異なるのは問題である。このような条例制定にあたっては、隣接の市との間で話し合い、同様の条例を制定すべきである。そもそも鎌倉は多くの海水浴客が集まればよいと考えているようであるが、そのためか、若者を対象にしているようだ。海に行っても若者が酒を飲み、うるさい音楽で騒いでいるようなところに、家族連れは寄り付きにくだろう。もっと家族や年配者も気軽に海水浴に行けるような静かな海を取り戻してほしい。そうならば自然に海水浴客のマナーは問題になるようなことはないだろう。そして若者より海の家も儲かるかもしれないと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ハワイなど先進国では、公園などバーベキューはやらせても飲酒は禁止、まして子供が多い海水浴場では当然禁止すべき。また海水浴場は公衆浴場、温泉、サウナ、ゴルフ場の浴場と同じく、刺青タトゥーは当然入場禁止にすべき。そのような場所は子供がいなくても禁止になっている。
<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉市の海水浴場も逗子海岸と同じレベルにし、条例を設け厳しく監視体制を設け、家族ファミリーが行きやすい場所を提供すべきかと思えます。
<ul style="list-style-type: none"> あまり海に行かないのでよく知らないが、逗子の条例が変わったため、やくざが規制の少ない鎌倉へ来るようになったと聞かすが・・・逗子で効果があつたのなら鎌倉も見習うだろうか？
<ul style="list-style-type: none"> 逗子市が規制強化したので、規制が緩い鎌倉海岸に品の悪い客が流れた様だが、逗子市と同じ規制をすべきでは！
<ul style="list-style-type: none"> 坂の下の漁師さんの手伝いにこの夏も通っていたので、海岸の状況は良く理解しています。また、22時以降、滑川あたりを車で通りかかるとか何回もあつたのですが、やはり風体の良からぬ人たちが山ほどいると印象をうけました。明らかに未成年であるのに泥酔しているものもいました。逗子の取組を見習うべきだと思います。また、暴走族も例年より多いように感じています。緩い規制がそのような者を呼び寄せているのではないのでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉の観光資源の一つである海岸には、もっと予算をかけて改善が必要です。逗子、江ノ島に遅れを取っています。
<ul style="list-style-type: none"> 規約が、なんとなく中途半端のような気がしています。規制するなら、逗子のように徹底的にすべきだと思います。今の条例だと、許容範囲がひろく、曖昧に感じられます。せつかくの海シーズン。来てくれる方も、市民も気持ちよくすごせるといいなあと思っています。
<ul style="list-style-type: none"> 1)規制は一気に厳しくしすぎるとルールを無視したり、他所の海岸に移るだけになったりするので、少しずつ、また、代替案を提供しながら解決を図るべきである。例えば、砂浜の花火の規制が22時なら、音量規制もまずは22時でよい。また、発生音量ではなく、外に漏れた敷地境界での音量で規制するのが騒音・振動防止の法令の精神からも正しい。即ち、海を家の防音を高めてもよいし、住宅街（敷地境界）から離れた砂浜のエリアだけを「特区」として開放してもよいと思う。飲酒は、飲むことを禁止するのではなく、泥酔や騒いだりすることの結果責任で規制すべき。 2)海を家の経営を圧迫しない範囲で、無料のシャワーを設置すべき。冷水のままでもよい。ハワイのワイキキにもそうしたシャワーがたくさんある。今の状況だと、トイレの水道で砂を流す人が多く、排水口詰まりを生じ、メンテナンスコストが発生する。ニースがあるのだから、それを満たす代替案を提示し、マナーが守られるようにするのが、税金の使途としても正しい。
<ul style="list-style-type: none"> 逗子の様にあまり規制を強化すると、活気もなくなるので、鎌倉は今年ぐらいの規制で良いのでは。でも余りにひどい状態が続くようでは、海水浴期間中でも規制することを公開しておいて行う。
<ul style="list-style-type: none"> 海岸の早朝清掃など、海の家が自主的にやっているのは歓迎。基本的には商店街と同じ、自店から海までの範囲を、美的に安全に管理することを守らせる。
<ul style="list-style-type: none"> 今年の状況はますます良かったのではないかと思います。来年も続けて様子を見るのがよい。

<ul style="list-style-type: none"> 昔からしてきたことでもあり、今から厳しくするよりかはマナーの問題として扱う方がよいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ぜひ今後も続けてください。規制するばかりではNGですが、ある程度マナーは必要だと感じていました。治安が良くなったと感じます。今後も続けてほしいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 海水浴場も「あそびの場」なので、一定のルールを順守することは当然だが、なんでも規制し対象を拡大していくことはいかがかと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 一部の迷惑をかける人に対する厳罰をふまえた条例を作成し、警察と同等の行使力をもった者を配置するなどすれば、多くの人を強いることはないのではないだろうか？ 刺青＝悪人みたいに、飲酒や騒音に対しても、そもそもの考え方が正しいとは思えない。 鎌倉市として、個々にモラルも持ってもらうためにはどういう行動をするべきで、規制すれば済むという安直な考え方は避けてほしい。現に、騒音問題で逗子海岸から撤退したキマグレンの海の家は、逗子に人を連れてくるきっかけになったのに、追い出すとは本末転倒である。 鎌倉の若い人達を巻き込み、ローカルのサーファーなどとともに、新たな海のルールを作ってみるのはどうだろうか？ 規制されたことを報道されるより、ルールを若い人達と街とで作ったと見せた方が、メディアを通して世の中に伝わったときに、いいパブリシティになるのではないだろうか？ 規制をすることだけで、解決したつもりになるのは、目の前にある問題はずっとそこにあるままになりますよね。
<ul style="list-style-type: none"> お互いのマナーと意識の向上で解決できれば、それが最もいいと思うがそうとも行かないらしい。一番ひどいところだけ規制するのがいいのか？ せっかく海に来て、規制ばかりだとそれはそれでつまらない。
<ul style="list-style-type: none"> マナー向上に関する条例大綱の意見と鎌倉市の考え方を熟読した。意見の提出者の心を組んだ回答ではなく、紋切の回答である。市のこういう姿勢では、こういうアンケートも本当に意味があるのか疑問であり、情けなくなる。アンケート、意見聴取自体が目的になっていないだろうか。
<ul style="list-style-type: none"> 何事もそうですが、周りに迷惑を掛けないことが大切です。その基準作りはやはり必要だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 毎年、海の家で食事するのを楽しみにしている一方、調理やトイレの排水はどう処理されているのかも気になっています。ちゃんと管理されているのであれば、それを広報していただくと安心です。
<ul style="list-style-type: none"> 無回答ではモニターアンケートに参加している意味がないと思い回答させていただきます。何年も海には行ってないので、実際の状況がわかりかねます。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもが成人して鎌倉を離れ、孫はまだ2歳未満と小さく、当面海岸を利用することはありませんが、地道な改善を、今後も続けてことが必要だと考えます。
<ul style="list-style-type: none"> 訪問客へのマナー徹底は言うは易いですが、実践はたいへんに困難なことかと思いました。観光地として魅力を高めることと、生活の場として安心安全を確保することは、矛盾しかねないテーマではありますが、どうかよろしく願いいたします。
<ul style="list-style-type: none"> 繰り返し繰り返しマナーアップキャンペーンに取り組みべき。来場者に気持ちよく楽しんでもらうために。別にファミリーだけを意識する必要もなく、若い人達にも気持ちよく楽しめる気品のある海水浴場になって欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉市民だからの利点ってありますか。海を家の割引券とか？
<ul style="list-style-type: none"> 地元産のお土産テント等があってもいいのでは？ 海岸に広がるビーチパラソルの色の統一が望ましい〜
<ul style="list-style-type: none"> 由比ヶ浜と材木座（各地域を更に分けて）ミクロ的/マクロ的、定性的/定量的 に調査すべきではないか。
<ul style="list-style-type: none"> トイレを使う習慣づけ。
<ul style="list-style-type: none"> やはり、海外のリゾートに負けないような、カラーなどの規制が必要だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> それぞれが分別を持って楽しむことができるよう喚起できれば良いですね。
<ul style="list-style-type: none"> 全く海には興味がない、最近浜辺に降りたこともなければ近づいたこともない、今後とも行く気もないので何も意見はない。海に関心のない者の意見だから、このアンケート回答は参考にはしないしてほしい。最初に「最近海に行きましたか」と聞いて、「ない」という回答者はそれでアンケートを終りにすべしでしょう。
<ul style="list-style-type: none"> 最近海水浴にも行ってないので確認はしてませんが、赤旗市民ニュースで巡回などの効果が無かったことを知りました。しかし、目に余る音楽の音量は前から知っていましたので規制は必要だと思います。効果が出るまでは時間も掛かることでしょうが根気よくやるしかないかと思っています。



＜観光商工課から＞

様々なご意見をいただき、ありがとうございます。ご意見の内容は人それぞれであっても、鎌倉市民の皆様にとって、鎌倉の海水浴場が誇れるものであって欲しいというお気持ちが伝わってきます。海水浴場のルールは、今後も広く市民の方々に開かれた場で検討してまいります。

【お問い合わせ先】
鎌倉市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当
 〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号
 TEL 0467 (23) 3000 内線2505
 FAX 0467 (23) 6505
 e-mail : emoni2505@city.kamakura.kanagawa.jp